

# Environment of Kitakyushu City 2019 / contents

## 004 はじめに

004 北九州市の環境行政のあゆみ

## 006 特集

- 006 1. 国連によるSDGsに関する国際会議  
「ハイレベル政治フォーラム」への参加
- 006 2. 第19回日中韓環境教育ネットワーク(TEEN19)シン  
ポジウム及びワークショップの開催
- 006 3. 第1回 環境首都北九州SDGsアワード ESD表彰
- 007 4. 「北九州水素タウン」を再始動
- 007 5. 再生可能エネルギーに関する人材育成
- 008 6. 大気汚染常時観測局の適正配置について
- 009 7. 「平成30年7月豪雨」に伴う災害廃棄物処理支援に  
ついて
- 009 8. 市内スーパー約80店舗でレジ袋無料配布を中止

## 010 第1章

### 市民環境力の更なる発展とすべての市民に 支えられた「北九州環境ブランド」の確立

#### 010 基本施策1 環境活動と地域活性化の好循環

- 010 1. 環境活動を行う市民・市民団体への支援・助成
- 011 2. ていたんポイント事業
- 011 3. 環境活動に関する各種表彰

#### 013 基本施策2 ESD等を通じた環境人財の育成

- 013 1. 「持続可能な開発のための教育(ESD)」の推進
- 014 2. 北九州環境みらい学習システム「ドコエコ!」の推進
- 015 3. 北九州市環境首都検定の実施
- 015 4. 環境ミュージアムを拠点とした環境学習の推進
- 016 5. 北九州子どもエコクラブ活動の推進
- 017 6. 環境教育副読本による環境学習の推進
- 017 7. 環境修学旅行の取組

#### 018 基本施策3 市民間の対話・協働を通じた環境リス クへの対応

- 018 1. 北九州エコライフステージ
- 019 2. 「ていたん&ブラックていたん」を活用した広報戦略
- 019 3. あらゆる主体による環境政策への参加の推進
- 019 4. 環境情報の収集・整備・提供

#### 021 基本施策4 国際協働等を通じた北九州環境ブラ ンドの確立

- 021 1. OECD北九州レポートの発表
- 022 2. 諸外国との環境協力実績
- 023 3. アジアの人材育成拠点形成
- 023 4. アジア低炭素化センター
- 026 5. 関係機関との連携
- 029 6. 海外水ビジネスの推進

## 032 第2章

### 2050年の超低炭素社会と その先にある脱炭素社会の実現

#### 032 基本施策1 超低炭素社会を支えるストック型社会 への転換

- 032 1. 北九州市環境未来都市
- 033 2. グリーンアジア国際戦略総合特区
- 034 3. 北九州市地球温暖化対策実行計画・環境モデル都市  
行動計画

- 035 4. 地域の温室効果ガス総排出量
- 035 5. 取組の評価
- 035 6. 低炭素社会を実感できるまちの整備
- 036 7. 城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業
- 036 8. 自動車環境対策の推進
- 037 9. 北九州市環境首都総合交通戦略の推進
- 038 10. モーダルシフトの推進
- 039 11. 北九州市低炭素まちづくり計画の策定
- 039 12. 住宅分野でのCO<sub>2</sub>排出量削減に向けた取組
- 039 13. CASBEE 北九州の普及促進

**041 基本施策2 超低炭素社会を実現する社会経済・技術・ライフスタイルのイノベーションと産業クラスターの構築**

- 041 1. 北九州市環境産業推進会議
- 041 2. 環境未来技術開発助成事業
- 041 3. 産学連携による技術開発の推進
- 042 4. 北九州市次世代エネルギー設備導入促進事業
- 043 5. 環境産業融資制度
- 043 6. エコテクノの開催
- 043 7. エコアクション21の認証・登録の支援
- 043 8. 市役所の二酸化炭素排出量削減
- 045 9. 学校施設太陽光発電導入事業

**046 基本施策3 次世代エネルギー拠点の総合的な形成**

- 046 1. 北九州市地域エネルギー政策の推進
- 047 2. 北九州次世代エネルギーパーク
- 049 3. 再生可能エネルギーへの取組
- 049 4. 北九州市の水素に関する取組

**050 基本施策4 アジア規模での超低炭素社会実現**

- 050 1. アジア規模での超低炭素社会実現に向けた取組

**052 第3章**

**世界をリードする循環システムの構築**

**052 基本施策1 3R プラスの推進と資源効率性向上**

- 052 1. ごみの減量化・資源化の取組
- 054 2. 古着の分別・リサイクル事業
- 055 3. 食べものの「残しま宣言」運動の推進
- 056 4. ごみ処理の現況
- 062 5. ごみ処理経費
- 063 6. 産業廃棄物の適正処理の推進

**065 基本施策2 循環システムを支える施設整備・技術開発と循環産業拠点都市の形成**

- 065 1. 北九州エコタウン事業
- 068 2. 九州環境技術創造道場
- 068 3. 小型電子機器等の再資源化促進事業
- 069 4. 次世代資源循環型産業拠点の形成等に向けた取組
- 069 5. 家庭系廃食用油回収事業
- 070 6. 北九州市建設リサイクル資材認定制度
- 071 7. ごみの減量化・資源化に関する啓発

**072 基本施策3 化学物質や有害物質の適正処理・適正管理**

- 072 1. PRTR 制度
- 073 2. PCB 処理事業

**076 基本施策4 生物多様性の確保による自然循環**

- 076 1. 自然環境の現況
- 077 2. 重要種の確認
- 077 3. 「曽根干潟保全・利用計画」の策定と実施

- 077 4. 第2次北九州市生物多様性戦略の推進
- 078 5. 響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成基本構想
- 079 6. 環境首都100万本植樹プロジェクト
- 079 7. 自然環境保全活動支援事業
- 080 8. 自然環境の保全と都市部の緑の創出
- 085 9. 親しみのある河川の整備
- 087 10. 臨海部の整備
- 089 11. 里地里山の保全と利用
- 090 12. 自然とのふれあいの推進
- 090 13. 地産地消の推進

**092 第4章**

**将来世代を考えた豊かなまちづくりと環境・経済・社会の統合的向上**

**092 基本施策1 安全・安心でレジリエント(強靱)なまちづくり**

- 092 1. 北九州市公害防止条例
- 093 2. 公害防止計画
- 093 3. 大気環境の保全
- 098 4. 水環境の保全
- 104 5. 土壌汚染対策
- 105 6. 騒音・振動対策
- 107 7. 化学物質対策
- 110 8. 悪臭対策
- 111 9. 工場・事業場における環境保全対策への取組の推進
- 112 10. 公害に関する苦情・要望
- 113 11. 保健環境研究所における検査・研究
- 115 12. 公害健康被害の補償と予防
- 117 13. 環境影響評価制度

**119 基本施策2 環境と社会にやさしい快適なまちづくり**

- 119 1. まち美化に関する啓発
- 121 2. 市民との協働による景観づくり
- 121 3. 歴史的建造物の保存と活用
- 122 4. モラル・マナーアップの推進

**123 基本施策3 環境産業育成と国際的なビジネスの推進**

- 123 1. 北九州エコプレミアム産業創造事業
- 124 2. 北九州市環境配慮指針

**125 基本施策4 SDGsの実現に向けた取組と環境ガバナンス**

- 125 1. 本市のSDGsの取り組み
- 126 2. 国連によるSDGsに関する国際会議「ハイレベル政治フォーラム」への参加
- 126 3. OECD「SDGs推進に向けた地域的アプローチ」プロジェクト
- 127 4. SDGsに関する企業との連携協定

**128 資料編**

**128 環境行政の体制**

- 128 1. 環境行政組織
- 130 2. 施設概要
- 132 3. 予算
- 134 4. 環境に関連する市の主な支援制度等
- 135 用語解説